

さわやか

S A W A Y A K A

西美濃厚生病院だより

第75号
平成27年4月



病|院|の|理|念|

私たちは今、三つの「想い」を育んでいます。

- 1.患者さんへの「想い」
温もりと対話のある医療を実践します。
- 2.地域社会への「想い」
地域に有用な医療機関として社会に貢献します。
- 3.病院への「想い」
良質な医療を提供し、信頼される病院を目指します。
これが私たち西美濃厚生病院の理念です。



目次

- 内科医長 岩下 雅秀
「進歩する内視鏡検査」
- 主任薬剤師 安田 美奈子
「喘息とCOPD(慢性閉塞性肺疾患)の
お薬について」
- 外来診療担当医一覧表

進歩する内視鏡検査



内科医長

岩下 雅秀

21世紀を迎える約3か月前に当病院に赴任し、15年目の春を迎えました。当院では内科全般にわたり診療していますが、特に内視鏡を専門としています。また、3年前より地域医療連携室長として近隣開業医の先生方と連絡を密にし、病院全体として患者様の思いが医療に反映できるよう努力しております。これからもよろしく願い申し上げます。

さて、内視鏡検査を受けたことがありますか。上部消化管内視鏡(EGD)に限れば、その直径はずいぶん細くなり、子供から高齢の方まで無理なく検査ができるようになりました。しかし外来で「ではEGDをやしましょう。」と言うと、尻込みをされる患者様がいまでも見受けられます。

確かに「胃カメラ」と言われた前近代的時代(今でも通称で胃カメラと言ってしまいますが。)からすれば、目を瞠る技術的進歩を遂げました。しかし、口から何か人工的なものが入ってくるのですから、恐怖を感じる

のは当然だと思います。実は、私も年一回の職員健診でEGDを受ける側になるときは少しだけ憂鬱です。

それでも、やはり内視鏡医としては少なくとも年一回の内視鏡検査を奨励します。胃癌の死亡率は1960年代から男女ともに減少傾向にありますが、癌の死亡率では部位別統計で2位です。胃癌で亡くならないためには早期発見が重要です。運悪く胃癌であったとしても、早期癌であれば内視鏡で治療可能です。以前は胃癌の治療はすべて外科的切除が基本でした。最近の内視鏡の発達に歩調を合わせて、胃癌の内視鏡治療も長足の進歩を遂げています。様々な道具や技術が急速に発達し、今や癌が深く浸潤していなければ大きさに関係なく内視鏡で切除可能なのです。

同じことは大腸癌でも言えます。むしろ留意すべきは大腸癌の死亡率は上昇傾向にあることです。特に女性の癌死亡率は大腸癌が一位です。大腸内視鏡検査(CF)はEGDとは別の意味で尻込みする検査であるでしょう。検査前日の下剤の内服の煩雑さであったり、また女性患者の検査に対する羞恥心もあるかもしれません。

しかしそれでも、健診で便潜血検査が陽性であれば、是非CF検査を受けるべきです。健診を受診していなくとも、排便が困難になったり、排便後に紙に血がついていたりなど、いつもと違う腹部症状を認めたら、いつでも当院を受診してください。癌になる前の段階の大腸ポリープとして発見し、内視鏡的に治療された患者様が大勢いらっしゃいます。

当院では現在ある内視鏡室を改修予定です。4月以降は「内視鏡センター」と名を改めます。すべての患者様に、今まで以上に快適に上部・下部の内視鏡検査を受けていただくべく、スタッフ一同で創意と工夫を重ねて改良していく所存です。

大きな病院は受診しにくいと思われる方はかかりつけの先生に御相談ください。開業医の先生方からの情報を元に直ちに最良の医療を提供させていただきます。

これからも地域医療連携の中心病院として、当院を御利用いただければ幸いです。

喘息とCOPD(慢性閉塞性肺疾患)のお薬について



主任薬剤師

安田 美奈子

段々春らしくなり、過ごしやすい季節になりました。しかし、季節の変わり目は体調を崩しやすい時です。特に喘息やCOPD(慢性閉塞性肺疾患)などの呼吸器疾患のある方にとっては、環境なども病気の原因のひとつになってしまいます。

【喘息治療薬】

喘息治療の目標は、喘息をきちんとコントロールすることで、健康な人と変わらない生活を送れるようになることです。

喘息治療には、気道に直接効果を発揮する吸入薬がよく使われます。吸入薬には毎日規則的に使う長期管理薬と、発作が起きたときだけに使う発作治療薬があります。さらに、長期管理薬には気道の炎症を抑える吸入ステロイド薬と長時間作用性気管支拡張薬があります。現在では、吸入ステロイド薬と長時間作用性気管支拡張薬が1つの吸入器

に入ったものもあり、吸入が簡便になっています。

【COPD治療薬】

COPDの治療目標は病気の進行をくい止めて、QOL(quality of life:生活の質)を改善し、少しでも健康的な生活を送れるようにすることです。COPDでは気管支が収縮し、呼吸が苦しくなります。このため、気管支を拡げて呼吸を楽にする気管支拡張薬が薬物治療の中心となります。その他、痰をとる喀痰調整薬、感染症を防ぐ抗生物質や、増悪を繰り返す場合には吸入ステロイド薬を使用することもあります。

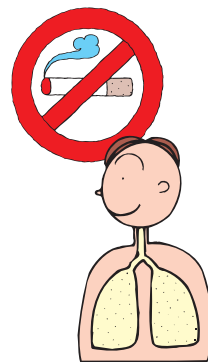
どちらの治療にも吸入薬が必要ですが、この吸入薬は吸入手技により効果に差が出てしまいます。毎日きちんと吸入していてもお薬の効果があらわれていないようでしたら、一度吸入手技を確認する必要があります。

薬局では主治医の指示のもと吸入手技の説明を行っています。吸入手技に不安のある方は申し出て下さい。

《禁煙外来》

COPDは別名たばこ病と言われており、原因の90%以上は喫煙です。たばこに対する依存性の強い人はニコチンパッチやニコチンガムなどのニコチン代替療法や、専門医の指導のもと非ニコチン製剤の飲み薬を使って、禁煙する方法もあります。一定の条件を満たせば、禁煙治療は保険適用の対象となります。

当院では禁煙をしたいけれど、なかなか禁煙出来ない方を支援するため禁煙外来(要予約)を設けています。毎週金曜日の午後から行われていますが、詳細・申し込みについては随時電話にて対応しています。



電話番号 0584-32-1161 (禁煙外来まで)

外来診療担当医一覧表

受付時間 午前8時30分～午前11時30分 ※救急の場合はこの限りではありません。 平成27年4月1日現在

診察科	曜日	月	火	水	木	金
内科	1診	畠山	田上	西脇	若山	林
	2診	西脇	岩下	中村	林	田上
	3診	前田	前田	寺倉	西脇	前田
	4診	林	畠山	田上	畠山	岩下
	5診(初診)	田上	西脇	林	前田	畠山
	血液外来		大学医師 (第2・4火曜日 午後)			
	循環器内科				大学医師 8:30～11:00	大学医師 8:30～11:00
禁煙外来					前田 (予約制)	
外科	1診	飯田	二村	飯田	飯田	二村
	2診	岡田	岡田	岡田	二村	岡田
	3診	松井		松井	松井	
整形外科	1診	熊澤 (予約制)	馬場	リウマチ外来	熊澤 (予約制)	四戸
	2診	馬場	熊澤	四戸	四戸	馬場
小児科	午前	井上	井上	井上	井上	井上
	午後	予防接種 (予約制)		予防接種 (予約制)		
眼科	午前	松原	松原	松原	松原	松原
	午後				学童外来 (15:30～16:30)	
耳鼻咽喉科		大学医師 午前 (9:00～11:00)			大学医師 午前 (9:00～11:00)	
婦人科				大学医師 午前(予約制)		代務医師
皮膚科		福嶋	福嶋	福嶋	福嶋	福嶋
泌尿器科		岡野	大学医師	岡野	岡野	岡野
麻酔科		濱屋	濱屋	濱屋	濱屋	濱屋
胸部外科					大学医師 午後第2.4	
脳神経外科				大学医師 午後		
歯科口腔外科	1診	杉山	杉山	杉山	杉山	杉山
	2診	大学医師				

休診日 / 土曜・日曜・祝日・年末年始

※毎月、医事課窓口にて
保険証のご提示をお願いします。

当院では
各種健診を
行っています。
お気軽に
お尋ね下さい。

*年に一度はご自分の健康状態を把握するために、
健康診断を受診しましょう。

- ・入院ドック(一泊二日ドック)
- ・外来ドック(半日ドック)
- ・肺がんドック
- ・各種定期健診

お問い合わせ
地域保健課まで
月曜～金曜 8:30～17:00
TEL.0584-33-2175
FAX.0584-33-2176

*健診終了後、ご希望の方を対象に保健師・管理栄養士による生活指導を行っています。
ご希望の方は受付の際にお申し出下さい。

看護師募集中

☎0584-32-1161

詳しくは病院総務課まで
お尋ねください。

ボランティア募集中

ボランティアの方を
募集します。

詳しくは病院総務課まで
お尋ねください。



岐阜県厚生連病院所在地

